

# RonaCareASC-III

(ロナケア ASC-III)

ジパルミトイルヒドロキシプロリンがⅢ型コラーゲンを増強し弾力改善

**【特長】** 老化して薄くなった表皮を、厚く改善し肌弾力復活  
肌弾力へ最も関与するⅢ型コラーゲンを産生し若返りを図る  
浸透性の高いリポソームへ内包

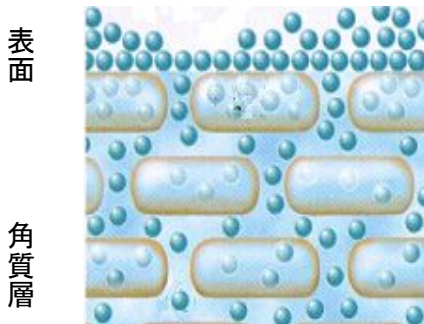
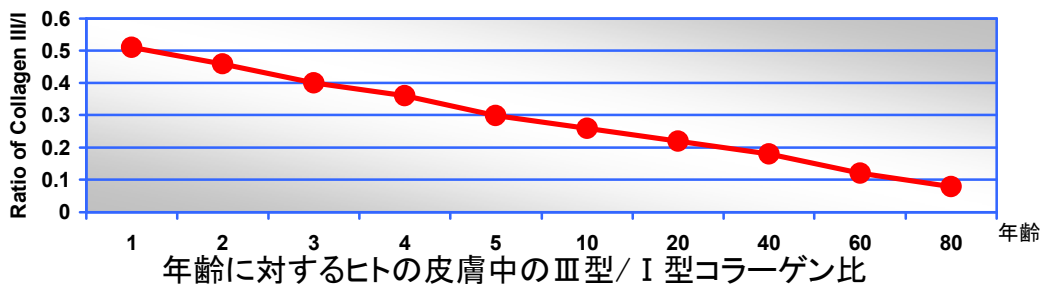
## 【コンセプト】

RonaCare ASC-IIIは、ジパルミトイルヒドロキシプロリンをリン脂質(大豆由来)のマイクロカプセル(粒径:100-200nm)で包括したリポソーム構造物です。ジパルミトイルヒドロキシプロリンはⅢ型コラーゲンを増強させる働きがあり、これをリポソーム化することにより、肌奥で効果を発揮できるように設計されています。コラーゲンは皮膚の真皮に存在しており、皮膚の機能と健康のために重要な役割を果たしています。



ASC-III (SEM 写真)

加齢や外部からのダメージによりコラーゲンが減少すると皮膚の弾力がなくなり、しわ、たるみの原因となります。老化の過程で見られる細胞外基質の変化が顕著なのは、コラーゲン産生の低下です。さらに、一生の間で多数あるコラーゲンの種類の比率も変わっていきます。

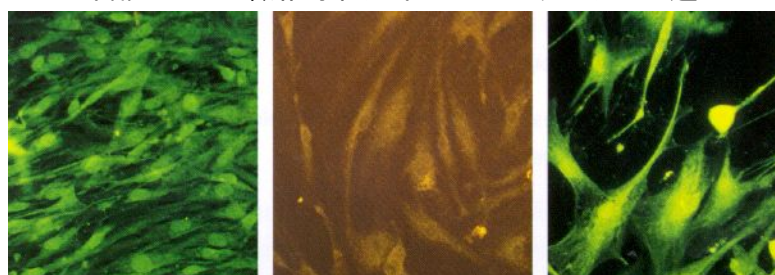


有効成分(ジパルミトイルヒドロキシプロリン)をリポソーム化することにより、角質層への浸透性をアップ!!  
必要な場所で効果を発揮させます。

## 【効果・効能】

ケラチノサイトは外部の信号を受け取る皮膚の“アンテナ”で、繊維芽細胞は皮膚における構造のほとんどを合成する“工場”です。このアンテナが損傷を受けると、繊維芽細胞は損傷した構造物の再合成を始めます。このとき、損傷を受けたという情報を伝達するのが“サイトカイン”と呼ばれ、インターロイキンなどが知られています。RonaCare ASC-Ⅲはケラチノサイトを刺激し、繊維芽細胞中において、特異的にⅢ型コラーゲンを合成することが証明されました。また、コラゲナーゼ活性抑制効果も認められています。

年齢差による繊維芽細胞中のⅢ型コラーゲンの違い

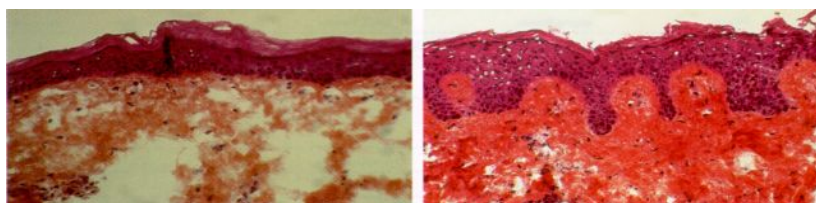


4歳児

66歳

66歳+ASC-Ⅲ処理

(蛍光強度はⅢ型コラーゲンの量に対応しています)



処理前

ASC-Ⅲ (5%)を含むクリーム  
処理後(3週間)

これらの試験結果より、RonaCare ASC-ⅢはⅢ型コラーゲンを選択的に増加させる事で、弾力性を回復します。また、表皮を厚くさせますので、皮膚は柔軟性を取り戻し、弾性に富んだ、シワの少ない皮膚の若返りを実現させます。

## 【商品情報】

商品名：RonaCare ASC-Ⅲ(ロナケア ASC-Ⅲ)

表示名称：水、レシチン、ジパルミトイルヒドロキシプロリン、シトステロール、  
リノール酸、トコフェロール、アスコルビン酸ナトリウム、マンニトール、  
フェノキシエタノール、メチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベン、  
ブチルパラベン

製造元：メルク株式会社